



力強い農業、魅力ある農村に向けて きたみらいの 出向くサポート

営農指導部門 《 経営支援部 ふれあい相談グループ 》 畜産部 畜産相談グループ



黒田 佳子(くろだ けいこ)
平成25年 入組
経営支援部
ふれあい相談南グループ主任
訓子府地区担当

日々の日常業務について

- ・生産技術指導
- ・経営相談
- ・一年間の営農サイクルに応じて、組合員の一番近くで幅広いサポートを行う

サポート職員の一人として

私はふれあい相談グループの業務を行うにあたって、組合員との信頼関係を構築することが重要であると思っています。

「相談して良かったよ」と言われることが嬉しく、組合員のために力になれたと仕事にやりがいを感じます。

私達ふれあい相談グループ職員は組合員が何を考えているのか、何を必要としているのかを常に考え、組合員の営農と生活に寄り添って、「出向く営農」としてサポートをしています。

組合員との絆を強めるために、技術相談並びに総合的経営相談機能の充実と出向く営農の継続実践により組合員満足度・信頼度の更なる向上を目指しています。一年間の営農サイクルに応じた生産技術、経営管理の相談に対応し、最新の情報提供等、各部署と連携してあらゆる面で生産のサポートをしています。

また、地域との共生を目指し、地域行事などを通して地域とそこに居住する組合員との交流も深めている部門です。



営農支援システムで効率のよいサポート

当システムは(株)JA北海道情報センターの協力を得ながら、JAきたみらいが全道のモデル農協となり開発したシステムです。より充実した組合員へのサポートを行うため、組合員の生産に関わる様々な情報を一元化し、タブレット端末等で検索することができるシステムです。組合員の方々に対する迅速な情報提供とともに営農指導のさらなる充実に大きく貢献しています。



購買部門 《 資材推進グループ 》



高橋 尚大(たかはし なおひろ)
平成28年 入組
購買部資材推進グループ
端野地区耕種担当

日々の日常業務について

- ・肥料・農薬を中心とした推進業務
- ・低コスト資材や組合員の方々の実情に合わせた資材の提案
- ・各種資材の取り纏め等
- ・正確な資材情報の提供

サポート職員の一人として

組合員の皆様のもとへ足を運び、資材に関する様々な意見や要望を、日々のコミュニケーションの中から、多角的な視点で把握できるように心掛けています。現場の実情を把握した上で、資材職員として最大限のサポートに努めています。また様々な情報が飛び交う中で正確な資材情報の提供を行うとともにコスト低減につながる資材や優位性のある資材の提案にも努めています。『組合員のために』という強い信念を持ち、今後の推進業務の中でより一層の信頼関係を構築し、JA利用率の向上に努めます。



各種資材の取り纏め購買を中心とした供給を行っています。

農薬や肥料、飼料の知識を持った職員が専門推進員として、組合員に商品などの情報を提供し組合員の資材コスト低減や「出向く購買」の継続実践による栽培技術や資材情報、配送サービスを提供しています。

推進にあたっては、ただ農薬などを提供するのではなく、その圃場に合ったより良いものを提案する指導購買を実施することで生産コストの低減にも貢献しています。

金融共済部門 《 総合渉外課 》



嘉山 望(かやま のぞみ)
平成27年 入組
金融共済部
本店総合渉外課主任
置戸地区、北見市一部地域

日々の日常業務について

- ・金融推進業務
- ・JA共済推進
- ・農協口座での公的年金受給推進
- ・インターネットバンキングとJAクレジットカードの推進

サポート職員の一人として

組合員の皆様を取り巻く、様々なリスクや不安に備える共済や貯金の推進業務をしています。JA共済は様々なライフステージで困った時に役に立つ分、普段はあまり意識されることのないものですので、仕組みが変わった時や新商品が出る際は積極的に情報発信をしています。

「農協だから」という理由だけで漫然と契約してもらおうのではなく、提案するものの特徴や、その方の要望や必要性に応えるものを選んでもらえるように仕事に取り組んでいます。



共済・年金・融資などの総合的な提案の窓口として推進業務を行っています。地域の方の暮らしのサポートを意識した、地域住民への戸別訪問活動を軸に、より広い顧客層へライフステージに合わせた普及推進を行っており、今まで以上に地域の方々のサポート活動を行っています。



きたみらい 地域の人たち

